

令和6年度 きょうと食育事例集

きょうと食育ネットワーク
マスコットキャラクター「なす坊」



目 次

1 家庭における食育の取組

- ・生涯を通じた健康寿命延伸につながる食育の取組
- ・関係者連携による若い世代を対象とした、朝食摂取や主食・主菜・副菜のそろった食事の啓発

取組内容	取組団体	ページ
食育広場	宇治田原町	1
食育巡回指導の実施	与謝野町立保育所	2

2 学校、保育所、幼稚園等における食育の取組

- ・管理栄養士、栄養士、栄養教諭等を中核として関係者が連携した、体系的・継続的な食に関する指導の充実
- ・生きた教材としての給食を活用した食育の推進
- ・就学前の子どもに対する食育の推進

取組内容	取組団体	ページ
野菜の苗植え・種まき・育てる・収穫・食べるを実施	城陽市立鴻の巣保育園	3
まるごときょうとの日	京田辺市	4
菜園活動の実施	笠置町立笠置保育所	5

3 地域における食育の取組

- ・全ての世代における健全な食生活の実現に向けて、市町村と地域が連携した食環境整備の推進
- ・家庭やライフスタイルの多様化に対応した、中食や外食、職場等、食へのアクセスの充実

取組内容	取組団体	ページ
施設における食育の周知啓発	精華町	6
瑞穂小学校5年生が田植えを体験！ ～田植えから収穫までの体験型食育を実施～	京丹波町立瑞穂小学校 株式会社鎌谷	7

4 食育への関心の向上の取組

- ・地産地消や食品ロス削減の推進など食材の適切な活用
- ・農林漁業者、料理人等食に関する多様な主体と府民との交流など、和食や郷土料理などの食文化を身近に感じる取組の推進

取組内容	取組団体	ページ
地元産食材利用推進事業	亀岡市	8
「大豆100粒運動 for High School プロジェクト」	京都府立農芸高等学校	9

5 新たな日常への対応

- ・WITHコロナ社会を踏まえた、暮らし方の変化に応じた新たな食育の取組の推進
- ・ICTを活用した啓発イベントや情報発信等、多様な学びの場の提供

取組内容	取組団体	ページ
バス停等デジタルサイネージ 食育に関する情報「おうちで食育」のススメを掲載	長岡京市	10
SNS等を使用した啓発の実施	南丹市	11

1 家庭における食育の取組

取組市町村名 取組団体・企業名	宇治田原町
取組の名称	食育広場
実施時期	令和6年6月21日(金)
取組内容	<p>子どもが苦手な野菜を取り入れ、親子で楽しく簡単に作れる「おかずおやつ」を作りました。</p> <p>小さいお子さんでも楽しんで取り組み、年齢問わず美味しく一緒に食べることができます。</p> <p>支援センターでは保育ルームも設定していただき、栄養士や町の食生活改善推進員さんが調理の説明と補助に入ります。</p> <p>【メニュー】</p> <ul style="list-style-type: none">・肉まん 生地はホットケーキミックス、中の具は豚ミンチ、玉ねぎ、しいたけ 具は袋に入れお子さんに揉んで混ぜてもらい、生地もお子さんに広げてもらう。親子で協力し包んでももらいました。・豆乳甘酒プリン ほんのりと甘い甘酒と豆乳をゼラチンで固め、フルーツ缶とバナナでトッピングしました。   <p>小さなお子さんでも食材の感触に触れ、調理に参加することができ、作る楽しさ、達成感を感じることができたと思います。また、普段苦手で食べられない野菜を食べれたと親子ともに喜んでおられました。</p> <p>参加してくださるお子さんの低年齢化もあり、小さなお子さんでも調理に参加してもらえそうな食育の内容を考えたいと思います。</p>

取組市町村名 取組団体・企業名	与謝野町立保育所
取組の名称	食育巡回指導の実施
実施時期	令和6年6月19日、13日
取組内容	<p>【対象者】 与謝野町立保育所（2園） 年長児 計23名</p> <p>【目的】 幼児期における食生活についての正しい知識を身に付けられるよう、園児だけではなく、保育士、保護者も食について考える機会をつくります。また、食育指導のあと、園児の喫食状況を確認します。</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはんの大切さについて（紙芝居） ・朝ごはんに何を食べるか（食品カード、野菜も食べよう） ・食べる時の姿勢 ・茶碗の持ち方 <p>朝ごはんはほとんどの子が食べてきているが、メロンパンやチョコパンなどの菓子パンの子や、パン又はおにぎりだけの子もいます。食品カードを使って緑の野菜が載っているお皿も食べるともっと元気に遊べることを伝えました。また、食べる時の姿勢や茶碗の持ち方は、園児たちが互いに注意しあう様子が見られました。</p> <p>家庭でも食べる時の姿勢や食べる様子などを意識するきっかけになるよう、食育だよりを作成しました。家庭でも食事について意識をしてもらえるよう、アンケートで聞き取りができれば、家庭とつながりができると考えています。</p>

2 学校、保育所、幼稚園等における食育の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>城陽市立鴻の巣保育園</p>
<p>取組の名称</p>	<p>野菜の苗植え・種まき・育てる・収穫・食べるを実施</p>
<p>実施時期</p>	<p>5月～7月にかけて</p>
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児ホーム 74名 ・栽培や収穫を通して、食べ物への興味や食べてみようとする意欲を持てることが目的です。 ・きゅうり・なす・かぼちゃ・ピーマン・ゴーヤの苗を植え、オクラの種をまきました。 ・毎日、水やりをして、育っていく様子を観察しました。 ・実が実ると収穫し、給食室で調理してもらい昼食にいただきました。 <div style="text-align: center;">  </div> <p>野菜がどんなふうに育ってできるのかを知ることができました。</p> <p>毎日、水やりをしてだんだんと大きく生長していく様子を見たり、自分たちで育てたものを収穫して食べるということを通して、苦手な野菜も少し食べてみようとする意欲が見られました。また、収穫してすぐの新鮮な野菜ということもあり、「おいしい」と食べる子が多かったです。</p> <p>今年は、昨年より野菜の種類を増やしました。暑さが厳しく、水やりを怠るとすぐしおれてしまいました。</p>

取組市町村名 取組団体・企業名	京田辺市
取組の名称	まるごときょうとの日
実施時期	令和6年9月5日(木) 令和6年12月5日(木)
取組内容	<p>○ 目的</p> <p>京田辺市の全小学校の児童を対象に、学校給食において使用する農林水産物(牛乳以外)を全て京都府産とする「まるごときょうとの日」を実施します。</p> <p>○ 内容</p> <p>第1回目『牛乳、ごはん、鶏肉の玉露揚げ、万願寺の炒め煮、地元野菜の味噌汁』</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【京田辺市産の食材】 米、なす、玉ねぎ、じゃがいも、オクラ、青ねぎ、万願寺とうがらし、玉露粉、一休みそ</p> <p>【京都府産の食材】 豚肉、鶏肉</p> <p>第2回目『牛乳、麦入りキャロットライス、えび芋のクリームシチュー、大根サラダ』</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【京田辺市産の食材】 米、えび芋、白菜、人参、チンゲン菜、大根、サラダ水菜</p> <p>【京都府産の食材】 鶏肉</p> <p>子供たちは、地域の食材に触れながら楽しそうに給食を食べていました。京田辺市の特産品に対する理解と関心を深めるため、今年度は教室掲示用ポスターに特別栽培米についてと大根の生産者さんのインタビューを載せました。生産者さんがどのように野菜を作っておられるかを伝えることができました。</p> <p>今後も学校給食の献立に地元産農作物を取り入れ、地産地消を進めていきたいと考えています。</p>

取組市町村名 取組団体・企業名	笠置町立笠置保育所
取組の名称	菜園活動の実施
実施時期	5月23日から継続して実施
取組内容	<p>○ 目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 菜園活動を通して、さまざまな野菜に興味・関心を持つ ・ 収穫の喜びを味わい、好き嫌いせず何でも食べようとする <p>○ 園児数（0～5歳児）9名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 野菜（スイカ・ナス・ピーマンなど9種類）の苗を植えました。 ・ 水やりや、世話をしながら観察をし、野菜が出来はじめたことや、色の変化など気付いたことを友だちや保育者に伝えています。 ・ 活動時の様子を掲示し、保護者に知らせています。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p>水やりをしながら、野菜が出来はじめたことや収穫できる大きさに生長したことを友だちに伝え、一緒に収穫したりどれだけ採れたか数えたりしています。また給食室に持っていき、「今日食べたい！」と調理をお願いし食べることを楽しみにする姿が見られました。給食のメニューに加えてもらい「さっき採ったなあ、おいしいなあ！」と食べながら話していました。</p> <p>栽培活動を通して、みんなで育てる楽しさや収穫する喜びを感じ、食べることを楽しめるようになりたいと思います。また、初めて栽培するスイカの生長などを通して、新たな発見や気づきを友だちや保育者と共有し、意欲的に活動していきたいと思えます。</p>

3 地域における食育の取組

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>精華町</p>
<p>取組の名称</p>	<p>施設における食育の周知啓発</p>
<p>実施時期</p>	<p>通年</p>
<p>取組内容</p>	<p>より多くの住民への食育啓発を図るために、保健センター、役場、駅、商業施設などにおいて、パネル展示やポスター掲示、リーフレット配架などを実施しました。</p> <p>啓発は、朝ごはんを食べよう、防災レシピ、健康寿命延伸、食の安全・安心、食品ロス、簡単レシピなど多様な内容とし、どの世代の方にも興味を持ってもらえるものとししました。</p> <p>配架資料にはQRコードを記載し、より詳しい情報を町ホームページより提供できるようにしました。</p> <div data-bbox="480 927 1410 1234" data-label="Image"> </div> <p>12月末の時点で、各施設で配架しているレシピ約1,700枚、リーフレット約2,800枚が活用されており、多くの方へ啓発が図れたと考えられます。</p> <p>町で抱えている食に関する問題点を解決できるような媒体を作成し、配架していきたいと考えています。</p>

取組市町村名 取組団体・企業名	京丹波町立瑞穂小学校・株式会社鎌谷
取組の名称	瑞穂小学校5年生が田植えを体験！ ～田植えから収穫までの体験型食育を実施～
実施時期	令和6年5月14日（火）
取組内容	<p>京丹波町瑞穂地区で水稻を生産している農業法人が主催となって、地元小学校の小学5年生を対象に食育活動を実施しました。</p> <p>1 講師 株式会社鎌谷 軽尾 孝（きょうと食いく先生）、他社員6名、南丹農業改良普及センター職員</p> <p>2 場所 京丹波町水稻栽培ほ場</p> <p>3 参加者 京丹波町立瑞穂小学校5年生27名、教員3名、株式会社鎌谷7名、南丹農業改良普及センター職員1名</p> <p>4 内容 田植え体験とお米についての講義</p> <p>(1) 田植え体験 苗づくりを行うビニールハウスを見学し、きょうと食いく先生が田植えの方法について紹介した後、児童たちが田植えを行いました。</p> <p>(2) お米についての講義 南丹農業改良普及センターから、米づくりの手順や米の年間消費量が減少傾向にあることについて講義を行いました。</p> <p>児童からはおいしいお米を食べることが楽しみだという声が聞かれました。田植えの体験を通じて、農家の方々のご苦労やご飯を食べることが田んぼを守ることに繋がるということを小学生に考えてもらう機会になりました。今後も地域農業を知ってもらう食育活動を支援していきます。</p> <p>地域の特産物や農業について知ってもらうため、継続した取組が期待されます。</p>



4 食育への関心の向上の取組

取組市町村名 取組団体・企業名	亀岡市
取組の名称	地元産食材利用推進事業
実施時期	令和6年7月～令和7年2月
取組内容	<p>地産地消を推進し、食への関心を高め、健康づくりにつなげていくことを目指し、学校給食、保育所給食に安全・安心な地元産農産物、京のブランド産品を供給しています。</p> <p>小学校給食だよりや保育所給食だよりの一部を活用して地元産農産物について記載した特別号を発行しています。令和6年度は地域の特産品の紹介に加え、掲載テーマの文化的な背景や調理方法の紹介を行いより食を身近に感じる内容にしました。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">  </div> <p>小学校給食だより12月号 保育所給食だより1月号（両面）</p> <p>共通テーマ【再発見!!地域の魅力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校給食だより 年4回発行（9月号、12月号、1月号、2月号） ・保育所給食だより 年4回発行（7月号、8月号、12月号、1月号） <p>子どもたちに読んでもらえるよう、より食への興味が向上するような内容に充実させたり、テーマや季節に合った写真やイラストを載せたりするなどの工夫が必要だと思います。見やすいレイアウト、色使い、理解しやすい表現で作成していきます。</p>

取組市町村名 取組団体・企業名	京都府立農芸高等学校
取組の名称	大豆100粒運動 for High School プロジェクト
実施時期	通年
取組内容	<p><u>1 目的</u></p> <p>京都府の農業を学ぶ生徒たちが、農業を通して京都の食とそれにかかわる地域文化に触れることで、日々学習する内容を深く理解するとともに食や地域とのつながりを実感することを目的とする。</p> <p><u>2 実施内容</u></p> <p>農業生産科作物コース3年生では、科目「総合実習」の一環として京都府豆腐油揚商工組合と連携し、「大豆100粒運動 for High School プロジェクト」を実施している。</p> <p>この一環として、京都府豆腐油揚商工組合青年部より、上賀茂神社・夏越大祓式（なごしのおおはらえしき）において、本校で生産したダイズを豆腐に加工し、夏越豆腐（なごしとうふ）として参拝者に無料配付する取組に参加した。</p> <p><u>3 振り返り</u></p> <p>例年続けて参加をしてきており、「特に学校で栽培された大豆でつくる豆腐は味が違う」「この大豆がいい」と評価をいただける場面にもなっている。今年度の栽培を始める時期に、この事業に参加できることで、農と食、文化に関わることを理解して授業に臨めることは、学習への意欲を高める機会となっている。何より生徒たちが食と文化に対する意識を高めることができた。</p> <p><u>4 その他</u></p> <p>(1) 夏越豆腐</p> <p>6月30日「夏越の祓」は、立春から半年間の罪穢を祓い、次の半年間も無病息災であることを願って行われる神事で、各神社では、大きな茅の輪が社頭に飾られ、それをくぐると無病息災・悪厄退散になると伝えられている。昔から白い豆腐には邪気を追い祓うほどの霊気が宿り身を清めると言われ、この日に食べる豆腐を「夏越豆腐」と呼んでいる。</p> <p>(2) 「大豆100粒運動 for High School プロジェクト」</p> <p>小学校の食育の一環として始まった活動だが、農芸高校で大豆を育て、地元の豆腐屋さんが適正価格で買い取り、豆腐にして販売するまでを行う。また、講義を受講して「ジュニア豆腐マイスター」の資格を取得する活動。本校では農芸祭（11月）での販売も行っている。</p>

5 新たな日常への対応

<p>取組市町村名 取組団体・企業名</p>	<p>長岡京市</p>
<p>取組の名称</p>	<p>バス停等デジタルサイネージ 食育に関する情報「おうちで食育」のススメを掲載</p>
<p>実施時期</p>	<p>令和6年6月1日～6月30日</p>
<p>取組内容</p>	<p>目的：食育に関する情報「おうちで食育」のススメを掲載し、市民等へ広く食育への意識を高めてもらいました 対象者：市内在住・通学・通勤者およびバス利用者 内容：バス停およびバス車内電子掲示板にて「おうちで食育」のススメを掲載 特徴：短時間の映像を、1か月間繰り返し流す啓発により印象付けました。</p> <div data-bbox="571 898 1273 1301" data-label="Image"> </div> <p>日常生活の場である、駅前バス乗り場およびバス車内において、映像による継続的啓発により、市民および通勤・通学者、観光客等への食育啓発の機会となりました。</p> <p>幅広い年代層への啓発につながるため、今後継続実施していきます。</p>

取組市町村名 取組団体・企業名	南丹市
取組の名称	SNS等を使用した啓発の実施
実施時期	4月～
取組内容	<p>市民が食や健康について考えるきっかけとなるよう、食育の日にSNS等を活用して啓発を実施しています。</p> <p>LINEでは、野菜たっぷりの減塩レシピを紹介。Instagram、からだカルテのプッシュ通知では、市内2か所に設置している健幸ボードを活用し健康情報を掲載しています。また、使用している画像や掲載文には「19日は食育の日」と記載しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p style="text-align: center;">▲Instagram、からだカルテ掲載健幸情報</p> <p>【南丹市 Instagram】アカウント名：なんたんぐらむ【南丹市公式】</p> <p>掲載回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LINE 14回（4月～ 6月2回、8,9月3回） ・Instagram 3回（10月～） ・からだカルテプッシュ通知 2回（11月～） <p>市の健康課題にあわせたレシピや健康情報を発信していきます。</p>

「きょうと食育ネットワーク」の概要



～食育標語～
おはようのキミの笑顔と 朝ごはん

<p>講演会や親子料理教室、農林漁業体験などの講座開催。</p> <p>市場見学、料理教室の様子</p>	<p>食育動画の作成、食のみらい宣言を通じた食育啓発。</p> <p>できるから始まる楽しい食育ムービー SNSによる食のみらい宣言</p>
<p>イベント会場やスーパーでの啓発。</p> <p>朝食や食事の組み合わせの啓発</p>	<p>食育事例紹介。</p> <p>HP、SNSによる紹介</p> <p>ホームページやSNS、メーリングリスト等で情報提供。</p> <p>きょうと食育ネットワーク 検索</p> <p>× (旧 Twitter) Facebook</p>

目的

府内において食育に取り組む様々な関係者が集い、それぞれの特性を生かしながら、協働し、府民運動として食育を推進する。

主な取組

(1) 啓発・普及

- 統一テーマを定めた「きょうと食育強化月間（11月）」を設定
- 講演会や料理教室、農林漁業体験などの講座開催、イベント会場での食育コーナー設置
- 食のみらい宣言・実践活動コンクールの開催
- マスコットキャラクター及び食育標語の活用

(2) 食育に関する情報の収集及び情報提供

- 会員団体等の食育取組情報等を収集しホームページ、メーリングリスト、SNS等により提供
- 府内の食育取組事例を収集し、広く紹介

(3) 食育支援活動の登録・提供

- 会員や府内企業の食育支援活動を登録し、広く情報提供

(4) 会員相互間の連携促進

- 情報交換会等の開催

事務局

京都府農林水産部農政課

会員一覧（令和6年8月末現在）

きょうと食育
ネットワーク団体

分野	団体名	分野	団体名		
保健衛生関係 (11)	【一七】京都府医師会	大学関係 (10)	京都府立大学 農学研究所		
	【二〇】京都府栄養士会		京都府立女子大学 健康科学看護学部		
	【二四】京都府看護協会		京都府立大学 造形学部食物栄養学科		
	【一七】京都府歯科医師会		京都府立大学大学院 農学科学研究室		
	【二〇】京都府歯科衛生士会		京都府立短期大学 食料環境学部		
	京都府畜産生活改善推進協議会		【二四】大学コンソーシアム京都		
	【二七】京都府食品衛生協会		同志女子大学 生活科学研究部栄養学研究室		
	【二七】京都府農協協会		同志社大学大学院 総合政策科学研究科		
	【二四】京都府生活衛生産業振興センター		平安堂学院大学 国際観光学部		
	【一七】京都府保健師会		京都府立大学 現代生活学部 食物栄養学科		
	【一七】京都府薬剤師会		【一七】京都経済同友会		
	農林水産関係 (22)		京都府生活科学研究会	農工関係 (5)	京都府工芸技術推進協会
			【一七】京都府中・小・幼・市農協会		京都府職工労働組合
きょうと女性農業家連合会		京都府職工労働組合			
京都府農業体験推進・普及会		京都府職工労働組合			
京都府動物生産推進協会		商標者個人、NPO等 (9)	京都府職工労働組合		
京都府牛乳酪農組合			京都府生活協同組合		
京都府農業協同組合			京都府生活協同組合連合会		
京都府農業士会			【一七】全日本農工協会 京都府本部		
【二〇】京都府農産物協会			NPO法人 コミュニティーズ京都		
京都府産地産物振興協議会			NPO法人 日本郵便農村文化ネットワーク協議会		
【二七】京都府畜産振興協会			NPO法人 日本料理アフォーエー		
【二四】京都府畜産協議会			京都府商標協会		
京都府農産物産地産物振興協議会			京都こどもワークショップ		
【一七】京都府農業会議	NPO京都復活祭				
京都府農業協同組合中央会	京都新聞社				
京都府農業士会	【一七】京都放送（KBS京都）				
京都府農業青年クラブ連絡協議会	京都フジテレビ新聞社				
京都府之ルックフロント協議会	読書推進社 京都読書				
【二〇】食の心と心と愛の会	付与士業振興会 京都支所				
JFA京都府女性連絡協議会	日本経済新聞社 京都支社				
全国農業協同組合連合会京都府本部	日本農業新聞 大阪支所				
全国学校給食連合会京都府協会	毎日新聞社 京都支所				
教育関係 (14)	【二四】京都府中学校教育協会	市民関係 (7)	農林水産部産地産物		
	京都府学校給食研究会		京都府		
	京都府学校保健会		京都府		
	京都府学校保健士協会		京都府教育委員会		
	京都府山口幼稚園研究協会		京都府教育会		
	京都府小学校教育研究会健康推進部会		京都府町村会		
	京都府私立小学校連合会		京都府市町村教育委員会連合会		
	京都府私立中学校連合会				
	【二七】京都府私立幼稚園連盟				
	京都府小学校教育研究会健康推進部会				
	京都府PTA協議会				
	京都府立高等学校京都地区学習研究協議会				
	京都府立高等学校母体地区学習研究協議会				
【二七】全国中学校学業士協議会京都府研究部					

※団体名、第一～七は京都府内、八～一〇は府外

「きょうとの食育」 サポート企業

京都府農業協同組合大田支社	京都府後援会大田支店	株式会社平和堂
大田地区ネットワーク株式会社	京都府中・小・幼・市農協会	株式会社新山福徳会
大田製菓株式会社	京都府フード販売株式会社	株式会社不二製菓
株式会社	日本製菓株式会社	園田メッツ株式会社
計 13団体		

きょうと食育ネットワーク

(事務局：京都府農林水産部農政課食の安全・食育係)

T E L : 075-414-5654

F A X : 075-432-6866

E-mail : nosei@pref.kyoto.lg.jp

H P : <https://www.pref.kyoto.jp/shokuiku/network.html>

